

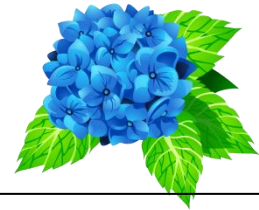


中名田っ子

小浜市立中名田小学校
平成30年6月20日
6月号

5月の第1回資源回収には、早朝よりご協力いただきまして、ありがとうございます。天気にも恵まれ、昨年と変わらぬ収益をあげることができました。第2回の資源回収（8月5日）においてもご協力をよろしく願いいたします。

児童も落ち着いた学校生活を送り、先日（6月7日）行われました小浜市陸上記録会でも、多くの入賞を勝ち取ることができました。早いもので、1学期も残すところ約1月の学校生活になりました。児童には、4月に入学・進級した時の意気込みや目標を忘れずに突き進んでいってほしいと願っています。職員も全力で成長をサポートしていきますので、保護者の皆様のご協力、ご理解をよろしく願いいたします。



今月12日に史上初の米朝首脳会談がシンガポールで行われました。笑顔で握手をする映像を見るたびに「よかった。」「このまま気が変わらずに良好な関係を続けてほしい。」と今後の展開を気にしながらニュースをチェックする人も多かったのではないのでしょうか。言葉を交わし、握手をする映像から、ある人の言葉を思い出しました。「言葉で伝えあうことは、他者理解の重要な手段の1つである。」言葉は伝わらなくても気持ちは伝わるという言葉もありますが、険悪な関係の相手に、言葉なくして気持ちを伝えることは至難の業です。身近な生活の中でも、言葉足らずで相手の気分を害したり、うまく伝えられずにけんかになったりなど人間関係における言葉の大切さを感じる事がたびたびあります。中名田の子どもたちには、自分の言葉で、気持ちや考えを伝える力をつけてほしいと思っています。言葉足らずや、相手にうまく伝わらない言い回しで誤解を生み、喧嘩やトラブルにならないよう、自分の思いを的確な言葉で伝えられるような力をつけてほしいと思います。また、思いや考えを伝えられる力がつくような教育を私たちはしていこうと思います。ご家庭でも、お子様との会話を大切にしてください。



(裏面もご覧ください)

ご意見・ご感想をお聞かせください。

保護者の声

年

組

〈クリトリセン〉

保護者氏名

今年度から通知表が一部変わります

「特別な教科道徳」と「外国語科」の教科化を受け、今年度から通知表を一部変えます。

「特別な教科道徳」

- ・道徳教育は、今までと同じように道徳の時間だけで完結するものではなく、学校教育全体を通じて行います。基本的には担任が授業を行います。
- ・教科になったので、評価を行います。教科書も使います。今まで使っていたものは、副読本や資料というものでした。
- ・評価の仕方は、テストではなく、道徳の授業の中で見られた様子や、学期ごとなどの長い期間でどのように道徳性において成長したかを文章で評価します。
- ・教科化された理由は、「いじめ」問題など今まで以上に道徳教育の重要性が求められる時代になったからです。

「外国語活動と外国語科」

- ・外国語活動については今まで同様に文章で記述をしていきます。
- ・6年生の「外国語科」については、学習状況の中で、顕著なことについてや、児童の様子を文章で評価します。また、どのような力が付いたのかを文章で記述することになっています。
- ・テストも行いますが、外国語の教科化は全国的には2020年本格実施なので、それまでは、一緒に問題を解いたり、英語を使ってゆっくり話したりと、児童が自分の力を試す機会としてテストを扱います。

以上のように「特別な教科道徳」や「外国語活動・外国語科」で、お子さんの様子について文章で記述する箇所を設けましたので、今まで記載してきた行動面や学習面の総合所見欄はなくなりました。当日の面談で学校の様子等はお伝えしていきます。

【1・2年生用見本】

特別な教科道徳		総合的な学習の時間	
特別な活動等の記録		外国語活動	
学習への取り組み			
項目	1学期	項目	1学期
家庭学習をしっかりとできる。		先生や友達の話をしっかり聞き取る。	
積極的に主体的に取り組む。		友達と協力して学習に取り組む。	
自分の考えを導んで発表する。		学習リーダーの役割をよく果たす。	
行動の記録			

【3年以上用見本】

特別な教科道徳		総合的な学習の時間	
特別な活動の記録		外国語活動・外国語科	
学習への取り組み			
項目		1学期	
家庭学習をしっかりとできる。			
先生や友達の話をしっかり聞き取る。			